

教材・教具・コロナ対策・その他		教材を使用する授業	作業
タイトル	ピンポンボード		
工夫点、児童生徒の様子、作り方など			
【ピンポンボード】 作業工程を終え写真を箱に入れると、「ピンポン♪」と音が鳴る仕組み（教師がスイッチを押す）。もともと、作業の活動に対して関心がうすく、作業中に眠気が起きてしまう生徒に対して準備した教材である。音楽などの“音”に対して関心が高い生徒であったことから、意欲的に取り組めるように音の鳴る工程表ボードとして作成した。			
○工夫点○ ・「ピンポン」のスイッチを遠隔でも押せる物にし、ポケットに入れておくことで、作業中どの場所においてもスイッチを押して音を鳴らせるようにした。			
○生徒の様子○ ・スイッチの音が鳴ることで、関心が高まるとともに、作業工程の終了を理解しやすくなり意欲的に活動できるようになった。			

レンタル (可) ・ 不可)
 担当・作成者 (高橋 英治)

